

このたびはSTAXのイヤ・スピーカーSR-XMK-2をお買上げいただきましてありがとうございました。よい音を聴いていただくため、お使いになる前にこの使用説明書をよくお読みくださるようお願いします。

SR-XMK-2は、従来のイヤ・スピーカーSR-1, SR-3, NewSR-3と同じ方法で使
用します。つまり、ふつうのステレオ・アンプにつながるときは、ヘッドホン・
ジャックではなく、スピーカー端子にアダプターSRD-7をつなぎ、そのSRD-7
にSR-XMK-2のプラグを差し込みます。

SR-XMK-2は、ふつうのスピーカー或はヘッドフォンにくらべ、インピーダンスが非
常に高いので、真空管又はトランジスターによるOTL方式の専用アンプを利用す
ることもできます。SRA-3Sはこの方式の専用アンプで、各種のピックアップ、
テープ・レコーダー、FMチューナーにつなぎます。音質はたいへん透明で、SR-
XMK-2の真価を発揮できるアンプです。(SRA-3Sについてはカタログをご請求
ください)。

●SR-XMK-2の構造と音質

SR-XMK-2は、ふつうのヘッドフォンあるいはスピーカーとは原理も構造もまったく
異なったコンデンサー型ヘッドフォンです。SR-XMK-2には、コーン紙のような厚く
／重い振動板はなく、従ってこれを駆動するためのコイルもマグネットもありま
せん。SR-XMK-2の発音体は、導電化された極薄(2ミクロン厚)のプラスチック・
フィルムで、これがきわめて細かいパンチング・メタルでサンドイッチされ、その
間に形成されたコンデンサーの力を利用して、入力信号どおりに、歪なく、フィ
ルムを振動させるしくみです。

音の忠実度(入力信号に応じて発音体から音を発生する場合、その間に原波形を
歪ませないほど、その忠実度は高くなる)を高くするための第一条件は、振動体
の質量が小さく、又その全面均等に駆動力を与えることですが、コンデンサー型
はこの点ほとんど理想的な方式と言えます。特にSR-XMK-2は、直接、耳に音を送り
込むヘッドフォンであり、部屋のもつ不可避免的な歪(極端な山谷および残響の問
題)がまったく無いので、コンデンサー型の良さを十二分に発揮します。

音質は、一言でいえば透明、きわめて高い解像力をもっています。従って、プロ
グラム・ソース、ピックアップ、テープ・レコーダー、アンプ等、できるだけ良
質のものが好ましく、ピックアップではスタックスのEDPシステム、アンプは同
じく専用OTLアンプSRA-3Sが非常に良くマッチします。

